

## 一般質問発言通告書

議席番号 18 番

氏名 芦谷 英夫

答弁を求める者

(○をつける)

市長 教育長 監査委員 選挙管理委員会委員長

農業委員会会長 固定資産評価審査委員会委員長 公平委員会委員長

### 発言項目及び要旨

#### 1、浜田市政推進の所信について

- ① 令和7年の国勢調査人口減少率は、都道府県で最も高いのは秋田県の8・1%、島根県は6・2%、浜田市は10・5%も減少しており、まさに浜田市政のこれからが問われるが、この事態をどのように見えて、どう危機感を持っているのか。
- ② 市としてこれまで地方創生として、定住施策を進めてきたが、特に成果が上がったものはどのような施策で、これから改めて取り組むべき施策はどのような施策か。
- ③ 政策に他からの新しい活力を取り込む、本物の広域連携交流が求められるが、オーガニックビレッジ全国首長の会、広島広域都市圏協議会、“食と酒”まち起こし協議会など様々進めているが、この活力をどのような形で浜田市に持ち込み、浜田市の元気づくりにつなげるのか。

#### 2、浜田市の賑わいづくりのための重要事業、観光施策について

- ① 石見神楽拠点施設整備について、市民の意見を聞き総合的に判断する、駅周辺グラウンドデザインを検討するとされているが、判断や検討の時期はいつまでで、年度内にきちんと示すのか。
- ② 益田道路が開通し、道の駅ゆうひパーク浜田の賑わいづくりを進めるときであるが、これまでにない新たな活力をつくるため、市としてしっかりとの方針を出し、現在の状況を打開するときであるがこれからどう進めるのか。

#### 3、市民の健康づくり施策の取組について

- ① 市民の健康づくりの取組として特定健診受診率、その後の特定保健指導などはどのように改善され、市民の健康づくりは進んだのか。
- ② 健康づくりには市民の積極的な参加が必要であるが、はまチャレ「浜田市健康チャレンジ」の実参加者はどのように増えていて、それをどのように評価しているのか。

#### 4、介護予防、高齢者福祉の推進について

- ① 浜田市民の介護認定率の推移、平均寿命、健康寿命などはどのように推移しているのか。
- ② 地域での介護予防事業を進めることが重要であり、サロン活動、いきいき百歳体操などを行っている地域、団体数、箇所数、参加者はどのように推移しているのか。

#### 5、社会福祉、地域福祉推進の体制づくりについて

- ① これから健康づくり、介護予防など地域福祉の活動をつくることが重要であり、社会福祉協議会の役割は大きいですが、社会福祉協議会ではどのような活動、事業を行っているのか。
- ② 社会福祉、地域福祉の基盤を確立するため、社会福祉協議会の役割と機能、行政における位置付け、地域における位置付けなどを明らかにする必要があるが、どのように考えているのか。
- ③ 地域での協働や共助は、社会福祉、地域福祉が重要であるが、それを担うその調整役の民生委員の欠員が多くあることから、社会福祉、地域福祉を協働のまちづくりにきちんと位置付け、地域一体で進める必要があるのではないか。

#### 6、協働のまちづくりの推進体制づくりについて

- ① 総合防災訓練が行われたが、訓練に参加した市民は何人で、全町内会に対し参加した町内会はどのくらいあったのか。
- ② 総合振興計画によると、総合防災訓練等への自主防災組織の参加率は、令和2年度の22.8%を、令和7年度に70%としているが、今回の参加率はどのくらいであったのか。
- ③ 行政連絡員と、町内会長、自治会長、福祉委員、まちづくり推進委員会、自主防災組織などと兼務している例が多く、組織間の立て分け、住民周知の情報の伝達、組織や制度、連携のあり方など協働のまちづくり推進体制を再構築する必要があるのではないか。

—以上—